

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第165号

発行日 2015年8月1日発行

6月17日 レソト王国大使 来社

皆さまこんにちは。6月17日にアフリカのレソト王国からリチャード大使御一行様が来社されました。レソト王国とは、アフリカ大陸の南に位置し、四方を南アフリカ共和国に囲まれた人口約200万人の国です。面積は約3万平方キロメートルで、九州の約0.7倍になります。

大使は2年前に東京で当社会長の講演を聞いてとても共感されたという経緯もあり、今回は良質な中古パーツを取り扱い、かつ安心して取引できる日本企業を探して当社を訪問されました。

当社のヤードと工場をご案内し、大使には日本の自動車リサイクル業を生で見させていただきました。それ以外にも、レソト王国の車事情や今までの取り組みなどたくさんの前向きな意見交換ができました。

レソト王国ではこれまでも中古車の輸入を行っ

てきましたが、過去に詐欺にあった人も多く、現在では被害者を減らすために、海外から自動車を購入する際にはレソト大使館に1度相談することを推奨しているそうです。

中古パーツの輸入に関しても安心して取引ができるお客様を探している中で、当社に来ていただいたことは大変嬉しく光栄でした。この視察を機にエンジンやパーツをコンテナで購入したり、リサイクル事業をレソトで広める手助けをしてほしいとお話いただきました。

帰国後に国としてのニーズを再確認されることでしたが、ビジネスに発展していく可能性を強く感じました。そして自動車リサイクル業を通してグローバル貢献が進んでいく未来も同時に感じ、改めて静脈産業の重要性を認識した日となりました。



今月は入社5ヵ月目の生産部 橋田 恭輔 さんからコメントをいただきました!

・今月の出番・
生産部
橋田 恭輔 さん

こんにちは、生産部の橋田です。今年の春は高校生でしたが、あっという間に入社して4ヵ月が経ちました。会宝産業に入社する前は、仕事というものがどういったものか想像できませんでした。

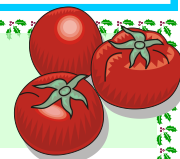
入社してまず驚いたのは挨拶です。工場で働く仕事でこんなに挨拶を徹底する会社は他に無いと思います。挨拶は人を幸せにすることが出来るので、とても大切なことだと思います。私も会宝産業の一員として挨拶で人を幸せに出来るように頑張ります。

今の私の仕事は主に液処理です。液処理はお客様からいただいた車輛からバッテリーやガソリンなどを取り除く作業のため、非常に危険が伴います。ガソリンが目にかかったり、手がかぶれる事もあります。しかし、こういった作業も会社やお客様の為だと思えば何の苦しみでもありません。私は人の役に立つ人になりたいのでこれからも誰かの為にといい、自分以外の人の事を考えられるような人を目指して努力していきます。



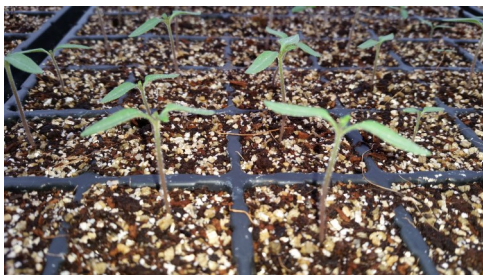
農業の取り組み

農業事業部より



皆様こんにちは。7月は日差しが強く夏本番という陽気でしたね。会宝農園のトマトハウス内も45度を超える日が何日もあり、トマトも真っ赤に色付くのが早くなりました。日差しが強くなるこの時期は、水管理にとっても気を使います。糖度を上げる為に水を極力減らして栽培しているため、少しの時間でも目を離すと萎れてしまいます。収穫をしながら株を成長させる、この水管理がとても難しくまた面白いところです。

今年の初めに定植した2棟の収穫が7月で終わりました。4月の低温で生育の心配をしましたが、5月6月と良い天気が続き予定収穫量を上回る事が出来ました。甘みも良くバランスのとれた最高の出来だったと思います。7月の初旬で1作目の収穫が終わり中旬頃から秋の収穫に向けての苗の定植が始まりました。収穫は9月頃を予定しています。より糖度が高く美味しいトマトを作れるよう、真心を込めながら栽培管理していきます。しばらくはシンディ・スイートのみのお収穫となりますが、よろしくお願いいたします。(担当：佐近)



社員海外レポート ～ From World ～



こんにちは、海外事業部の鈴木です。今回はUAE（アラブ首長国連邦）についてお伝えします。「ドバイ」という名は有名ですが、ドバイは国の名前ではなく、UAEという国の中のひとつの地域（首長国）です。UAEはドバイ、アブダビ、シャルジャ、といった7つの首長国で成り立っています。

会宝産業は、ドバイの隣の首長国(シャルジャ)で中古エンジン・パーツのオークションを開催しています。シャルジャには中古エンジン・パーツを取り扱う店が数千社集まる巨大なマーケット(市場)が存在します。ここには、日本やマレーシア・オーストラリアから毎日たくさんのコンテナが運ばれ店に並べられます。そこに、アジア・中東・アフリカなどからたくさんのお客様がやってきて、自転車に乗りながら各店舗の品揃えをチェックしていきます。彼らは、その場で価格を交渉し、買った商品をコンテナに詰めて、自分の国に持って帰ります。

また、イスラム教では、ラマダンと呼ばれる断食月がありますが、断食といっても全く食事をしないわけではなく、実際は、日の出から日没までの間だけ、飲み物・食べ物を口にしないというもので、日没後は食べ放題・飲み放題です。一説には、ラマダンの時期の方がレストランも儲かり、太ってしまうと聞きました。ちなみにですが、イスラム教の方々が、私たち日本人などの非イスラム教に対して、断食を強いるということはありません。ムスリムの根本にある考え方は、humanity≡他人への思いやり。営業で店を訪れるたびに、いつも気遣って飲み物を提供してくれるほどです。コーランの教えを原理主義として、他人に押し付けることをするのは少数派のようです。



「元氣ライスプロジェクト(写真1枚で参加できるボランティア活動)」
「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。
今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

2015年7月31日現在 7,702 SMILE(1,882日経過)

KAIHO
GENKI
MAKER!

こちらをクリックして下さい！

今月のパチリ☆



先日、弊社の本社玄関を改装しました。お客様をお迎えする1F事務所のカウンター部分をこれまでより広くし、お客様から事務所内が見易くなるようにしました。お客様の中には初めて弊社を訪問される方もいらっしゃると思います。どんな雰囲気の家なのか不安に思われる方もいるのではないかと思います。玄関に入られてすぐに安心感を持っていただけるように開放的(会宝的)な雰囲気作りを心掛けました。

これまでよりも光が入るようになったこともあって玄関や事務所がとても明るくなりました。これまで弊社に来られたことがある方も無い方も、是非一度お越しください。今の時期はトマトの試食もしていますよ♪ (担当：松本)



相場情報 ～生産部より～

7月実績

入庫台数 986台
処理台数 930台

こんにちは。会宝産業の山口です。夏の暑さも本格的になってきました。熱中症には注意しましょう。

さて、気温と共に上がって欲しい相場ですが、7月は段階的に下げの月となりました。炉休集中も影響しているようですね。一説によると、中国には約3年分の鉄のストックが有り、値上がりは相当見込めないとの見解も出ています。非鉄に関しては横ばいとなっていますが、こちらは輸出向けですね。鉄が下がり非鉄が横ばいとなると、自動車に占める非鉄の価値が相対的に増えてきます。そんなときこそ、細かい分別が必要になってきます。

会宝産業では、「ついで仕事」で自動車から様々な部品を回収しています。「エアバッグコンピュータ」「金メッキプラ」「小さなモーター類」が主な回収品目ですが、いつもの仕事を少しだけ時短する事によって、このような部品が大きな収益を生むこととなります。

一例を挙げますとコツコツ1年間貯めてきたモーターの回転子ですが、先週在庫を見ると12,000個までになっていました。因みに1個30円程で売れます。

1台で見ると小さな収益でも、数量を貯める事で相場が悪い時期を乗り切る収益に繋がる事を再度実感した月でした。

今月のトピックス ～ ツエーゲン金沢のスポンサー企業として ～

7月8日（水）に「ツエーゲン金沢企業見学付き観戦ツアー」が開催されました。この企画は、ツエーゲン金沢様とスポンサー企業と就活生をつなぐことを目的に、学生がスポンサー企業を訪問し、その後スタジアムで社員と一緒に試合観戦するというツエーゲン金沢様のユニークなキャンペーンです。

スポンサー企業である弊社にも、北陸大学学生24名と職員2名が訪問していただき、会社概要の説明をさせていただき、工場も見てくださいました。ご縁をくださったツエーゲン金沢様にはこの場を借りて御礼申し上げます。また北陸大学の皆さまにも、優秀な人財の紹介やFSP講座の共同開催などいつもお世話になっております。

そして、弊社も北陸大学もツエーゲン金沢様のスポンサー企業（大学）です。今月は弊社の応援うちわを、ツエーゲン金沢様の試合会場で配らせていただきます。今後もJ2初年度で快進撃を続ける「ツエーゲン金沢」を応援していきます。（担当：佐藤）

会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3
車輛課（車輛引取り・査定）
TEL 076-237-5347（直通電話ができました！）
FAX 076-237-1950
Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課（部品注文/担当:大森・鹿野・角島）
TEL 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://kaihosangyo.jp/>
ご意見ご要望はこちらまで
soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

